

幅が広い親子ドアなどにおすすめの



網戸取付け場所を **1** ~ **4** の順番に確認してください。

1 取付ける場所とご購入前の注意点

網戸本体はカットせず、付属の『高さ調整材』で高さを調整します。

網戸本体はカットせず、網戸の高さは一定です。高さの足りない部分を付属の『高さ調整材』で調整します。

※『高さ調整材』でドアクローザをよけることができます。

注意事項	壁紙	裏側の材質	木	ネジがきく場合は取付けできます。
			石膏ボード	ネジが空転してしまうため取付けできません。
			スチール(鉄)・アルミ	そのままでは取付けできません。下穴開けが必要となります。
			コンクリート	取付けできません。
ネジ止めできる木の部分があっても、賃貸住宅などでは、ネジ止めなど禁止の場合や、退去時に外したネジ穴の補修が必要な場合もあります。ご確認のうえ、お取付けください。				

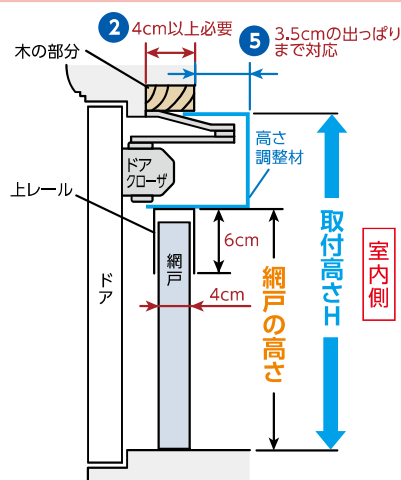
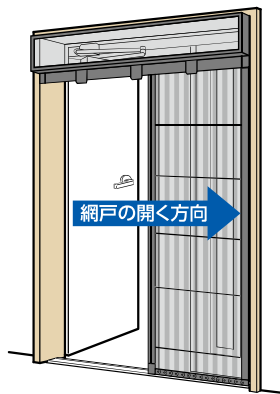
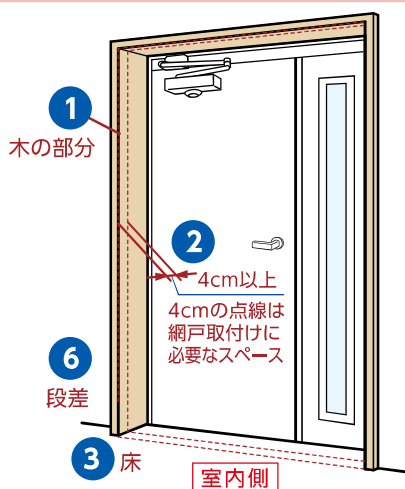
- 1 網戸を取付けるにはドア室内側にネジ止めできる木の部分が必要。 **木以外の場合**
- 2 取付けには、木の部分が4cm以上必要。
- 3 床はタイル・コンクリート面でも大丈夫。(デコボコしてないこと)
- 4 ドアは右開きでも左開きでも取付け可能。
- 5 ドアクローザは木枠より出ているOK(最大3.5cmまで)
- 6 網戸取付け部の木の部分に段差がない。

→ 段差がある場合『壁・段差解消材』(別売品)を取付けてから網戸を取付けます。
(「3 高さとの確認」を参照)



※袖や子扉にポスト受けがついている場合、「アルキング網戸ワイドサイズ」がご使用になれない場合があります。

ランマなしドア



ランマ付ドア

